

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(1～9は段落番号を表す)

① 私たちは小さいころからあらゆる機会に評価されてきました。ですから、いい評価をされると、それだけで最終目標を達成したと①思いがちです。しかし、それは間違いなのです。

2 例えば学校での評価、テストの点数があります。算数で百点をとった、すごい！ 百点だ！ バンザイ、そう言ってあたかもそれが最終目標のように思ってしまうがちではないでしょうか。

3 しかし、点数を取ることが勉強することの目標なのでしょうか？ 算数で百点をとったから目標達成、ということでしょうか？ それはまったく違います。点数を取った後が問題なのです。その算数の知識と能力を使ってどのような職業に就き、そこでどのようにその才能を活かし、素晴らしい製品を作ったり、新しいシステムを作ったりして、社会に貢献していくか、自分も生きがいを見出し、社会をもっと幸せにしていくか、本来はそれこそが最終目標なのです。点数や評価は②中間地点にすぎません。

④ テストや評価を踏み台にして実力をつけて、③実力がついたたらそれをなんらかの形で使っていこう、ということなのです。点数ではなくて実力が問題です。その実力も「評価」されるためのものではなく、実際に使っていくための実力です。

5 ところが私たちは、勉強するのは点数をとるため、算数のテストが終われば「もう算数のことは忘れよう」ということになりがちです。次の試験は国語だから、算数で覚えたことはもうどうでもよくて、今度は国語の勉強をしようとか考える。

(A)、勉強するのは入試のためだから、入試に通ってしまえばあとはどうでもいいと思うってしまう。(B) 評価が最後にある、最終目標であると思ってしまうのです。

6 問題は、あなたがどう評価されるかではないのです。その力をあなたが社会の中でどのように使っていくかが大切なのです。学校で評価されたことよりも、それからあとで、社会的人間として④社会のほうにいかに関与していくかということです。

7 例えば、調理師学校でがんばって勉強するのは、素晴らしいコックや板前になって、美味しい料理を作る実力をつけるためです。美味しい料理は人を幸せにします。調理学校の成績がいくら良くても、料理コンクールで一位になっても、毎日作る料理がまづければどうしようもないでしょう。「学ぶ」ことは、成績のため、評価のためではないのです。もちろん、いい成績を取ろう、いい評価をもらおうということは、勉強する励みになります。ですからテストのためにがんばったり、コンクールにチャレンジするのはとても大切なことです。しかし、そうやって実力をつけ、それを「活かす」ことに意味があるのです。評価のためだけの「死んだ」(C)ではなく、「活きた」(D)こそが大切なのです。

8 評価をもらうことがいちばん重要なものではありません。全ての分野で百点をとることが必要なのではなくて、自分が命を懸けてやるぞと決めたこと、それをやりたいと思っただけで続けていく中で、評価をステップにして実力をつけていくことが大切なのです。

9 評価よりも自分が成長していくこと、評価よりも貢献することが重要なことです。

（上田紀行「かけがえのない人間」より）

問①「思いがち」のここでの意味を次から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 必ず思う  
イ 思いやすい  
ウ 思うことはない  
エ 思ったことはない

問2 ②「中間地点」と対照的な意味で使われている言葉を文章中から四字で抜き出しなさい。

問3  
2段落と似た内容が書かれている段落はどれか。段落番号で答えなさい。

問4 ③「実力がついたらそれをなんらかの形で使っていこう」とあるが、具体的にはどのように使っていくのか。適切なものを次から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 次のテストでより高い点数を取れるように工夫する。

イ 一つの教科の勉強を、別の教科にも活かせるようにする。

エ 自分が身につけた實力によって、他の人を評価していく。

ウ 勉強して得た知識や能力を活かして、社会に貢献する。

問5 (A)・(B)にあてはまる言葉の組み合わせとして適切なものを次から選び、記号に○をつけなさい。

|   |          |    |       |
|---|----------|----|-------|
| ア | (A または   | B  | さらに)  |
| ウ | (A したがって | B  | そのため) |
|   | エ        | (A | あるいは  |
|   |          | B  | つまり)  |
|   |          | B  | だから)  |

※問題はその二へ続きます。

受験番号

氏名

問6 ④「社会のほうにいかに関り返していくか」と同じ意味を表す言葉を文章中から十字で書き抜きなさい。

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

問7 (C)・(D)に入る言葉を4段落以降から探し、それぞれ二字で書き抜きなさい。

(C)∴ (D)∴

問8 この文章の内容として適切なものを次から一つ選び、記号に○をつけなさい。

- ア 私たちは小さいころから評価されることに慣れてしまっているが、いい評価をされて喜ぶのは間違っている。
- イ テストの点数や成績などの評価を励みや踏み台として、社会に貢献できる実力をつけることが大切である。
- ウ 現在の学校教育では、生徒が才能や知識を活かすことよりも、テストでよい点数を取ることが重要視されている。
- エ テストの点数やコンクールでの順位は、社会に貢献できる実力とは無関係な評価に過ぎないので無意味である。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

【新しい友達と仲良くなって親友の直子とぎくしゃくしてしまつた澄子は、お母さんにどうすればよいか相談する。】

「どっちもほしいなんて、①よくばりよ」

「よくばり？」

思つてもみない言葉に、②澄子は愕然とした。

「澄子はあきらめなきゃいけないの」

「あきらめる？」

「そう、どっちかを選んで、どっちかをあきらめなきゃいけないの」

お母さんのこんな真剣な顔を見るのは、はじめてだつた。

「これから、大きくなるにしたがつて、選ばなきゃならないことはたくさん出てくる。そのとき、大事なものは、あきらめることだつてお母さんは思う」

③そこにいるのは、いつもの、のんきで明るいお母さんじゃなかつた。

「あきらめるってことは、けして、悪いことじゃないの。あきらめることは、よく考えて選ぶなおすことよ」

お母さんらしくないその口調が、澄子を緊張させる。

「お母さんだつて、たくさんあきらめてきたよ。でも、ぜんぶ自分で納得してあきらめてきたの。悔しかったり、かなしかつたりしたけど、だけど他の道を自分で選んで進んできたから、後悔はしてない。進みたい道がどうしても開いてくれなかつたら、あきらめて他の道を選ぶしかないの。それは逃げるんじゃないくて、新しく選ぶなおすことなの」

お母さんのきつぱりした言葉が、澄子の心をぐざりと刺す。

「それに、中途半端な気持ちのまま進んだら、きつと後悔する」

お母さんの澄子を見つめる目があまりに強くて、まっすぐで、澄子は目をそらして逃げる couldn't do.

「後悔するって、苦しいわよ。あきらめるより、ずっと自分を傷つけるのよ」

その言葉に、心がじんじんとしびれる。

「④お母さんは、澄子に後悔してほしくない。迷つてゐるなら、ちゃんと選んでほしいし、そのためには、しっかりとあきらめてほしい」

お母さんはそこまで言うとは、あと大きなため息をついた。澄子も、そしてお母さんも、すぐ疲れてゐた。こんな風に、真正面で向かい合つて真剣な言い合いをするなんて、はじめてだつたから。

ふたりして、しばらくぼうぜんとする。時計の秒針の音がやけに耳につく。

「……わかつた」

先に立ちなおつたのは、澄子の方だつた。

「やつと、わかつた気がする……」

澄子はぼそぼそとした声で、でもすっきりとした顔で決めていた。

⑤本当ははじめから答えは出ていたのだ。

澄子にとって、氣になつてしかたないのは直子の方だ。

澄子は自分からつちやんたちを選んだわけじゃない。もし、つちやんたちが、同じ塾じゃなければ、向こうから声をかけてくれなかつたなら、仲良くなることはなかつた。自分たちから氣になつて、声をかけたいふたりじゃなかつた。

(草野たき「教室の祭り」より)

※問題はその三へ続きます。その三は問題用紙その一の裏にあります。

問一 澄子が悩んでいたのはどんなことですか。最も適切なものを一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 塾で出会った新しい友達とうまく話せず、嫌われていること。

イ親友の直子と大げんかをし、うまく仲直りができないこと。

新しい友達と仲良くなり、直子との関係がぎこちなくなったこと。

エ 塾での勉強が難しく、塾をやめようか迷っていること。

問2 ① 「よくばりよ」とあるが、お母さんの言葉の意味として最も適切なものを次から一つ選び、記号に○をつけなさい。

イ どちらも手に入れようとしているという意味。

エ 友達をえらんでしまうのは悪いという意味。

問3 ②「澄子は愕然とした」とあるが、なぜ愕然としたのか。最も適切なものを一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア お母さんが澄子の話をまったく聞いてくれず、頭ごなしに反対したから。

イ  
お母さんが澄子の話を聞いて、混乱し、泣き出してしまったから。

話を聞いたお母さんが澄子によりそい、なぐさめてくれたから。

工話を聞いたお母さんに澄子の考えを否定されたように感じたから。

問4 ③「そこにいるのは、いつもの、のんきで明るいお母さんじゃなかった」とあるが、お母さんがこのような様子だったのはな

ぜか。最も適切なものを一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア お母さんが若いころの失敗を思い出して、後悔がよみがえってきたから。

イ お母さん自身も、ちょうど大きな悩みごとを抱えている最中だったから。

ウ はっきりしない澄子の態度に、だんだんいらだててきていたから。

工 人生における大切なことを、真剣に澄子に伝えようとしていたから。

問3 ④「お母さんは、澄子に後悔してほしくない」とあるが、お母さんは、どのようなことをすれば後悔するだろうと言っている

か。文章中の言葉を使って、十五字程度で書きなさい。

|    |
|----|
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
|    |
| 15 |
|    |
|    |

問4 ⑤ 「本当ははじめから答えは出ていたのだ」とあるが、どんな答えが出ていたのか。簡潔に書きなさい。

—

問5 この文章を通して、作者が伝えたかったのはどのようなことか。最も適切なものを次から一つ選び、記号に○をつけなさい。

イ 年齢とともに多くのものを失っている悲しみ。

大切なものを見きわめ、選んで生きていくことの重さ。

エ 青春期を支えてくれる家族のありがたさ。

青春期を支えてくれる家族のありがたさ。

三 次のぼう線部の読みをひらがなで書きなさい。

①彼は冷静な性格だ。

（ ）

②町の人口を調べる。

④新しい機械を操作する。

⑤ 貧しい暮らし。  
⑥ 業務が終わる。

③チームを率へる。

⑧ チームを率いる。

四 次のぼう線部を漢字に直して書きなさい。送り仮名が必要な場合は送り仮名も書くこと。

①学級でイケンを言う。  
( )

②レキシの本を読む。  
( )

③ケンコウに気をつける。  
( )

④建物がコワレル。  
( )

⑤ 友達とキョウリョクする。( )

⑥ 明日の天気をヨハウする。( )

⑦図書館で本をカエス。

⑧自然をホゴする活動。

※問題用紙 その二の裏に続きます。

五 あなたが小学校で「がんばったこと」か「感動したこと」について自由に書きなさい。

- ・「がんばったこと」か「感動したこと」のどちらかを選んで書くこと。
- ・題名、名前は書かず、一行目から本文を書き出すこと。
- ・正しい原稿用紙の使い方を書くこと。
- ・習った漢字を適切に使い、書くこと。
- ・六行以上書くこと。

テーマを選び、○をつけなさい。

|    | 「がんばったこと」 | 「感動したこと」 |
|----|-----------|----------|
| 1  |           |          |
| 2  |           |          |
| 3  |           |          |
| 4  |           |          |
| 5  |           |          |
| 6  |           |          |
| 7  |           |          |
| 8  |           |          |
| 9  |           |          |
| 10 |           |          |
| 11 |           |          |
| 12 |           |          |
| 13 |           |          |
| 14 |           |          |
| 15 |           |          |
| 16 |           |          |
| 17 |           |          |
| 18 |           |          |
| 19 |           |          |
| 20 |           |          |
| 21 |           |          |
| 22 |           |          |
| 23 |           |          |
| 24 |           |          |
| 25 |           |          |
| 26 |           |          |
| 27 |           |          |
| 28 |           |          |
| 29 |           |          |
| 30 |           |          |
| 31 |           |          |
| 32 |           |          |
| 33 |           |          |
| 34 |           |          |
| 35 |           |          |
| 36 |           |          |
| 37 |           |          |
| 38 |           |          |
| 39 |           |          |
| 40 |           |          |
| 41 |           |          |
| 42 |           |          |
| 43 |           |          |
| 44 |           |          |
| 45 |           |          |
| 46 |           |          |
| 47 |           |          |
| 48 |           |          |
| 49 |           |          |
| 50 |           |          |

[illegible]